



- この説明書は、施工完了後お施主様にお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

▲ 注 意

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項を厳守してください。

〔設置条件〕

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・リベルポートは一般地域用600タイプで、積雪（新雪）20cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取り付ける設計になっています。2階以上の高所には取り付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。

〔部材の固定〕

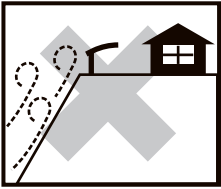
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

〔基礎〕

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。

※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。

- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取り付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。



- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

〔施工〕

- ・取付けは、専門業者の方が行ってください。
- ・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取り付けないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔シーリング処理〕

- ・指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔絶縁処理〕

- ・垂鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■施工上のお願い

●水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。

■お施主様へのお願い

▲ 注 意

●転落のおそれがありますので、屋根にのらないでください。

●製品破壊のおそれがありますので、積雪20cmを超える前に雪下ろしをしてください。

※雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は重く、降雨や湿雪の後などは、新雪に比べ約3倍の重さになります。（積雪量1cm当たり3kg/・比重0.3で算出）

※雪下ろしの際は、絶対に水をかけないでください。雪がさらに重くなります。

●当社指定の付属品以外は取り付けないでください。

●屋根の上にものをのせないでください。

●ボルト・ナット・ねじなどは絶対にゆるめないでください。

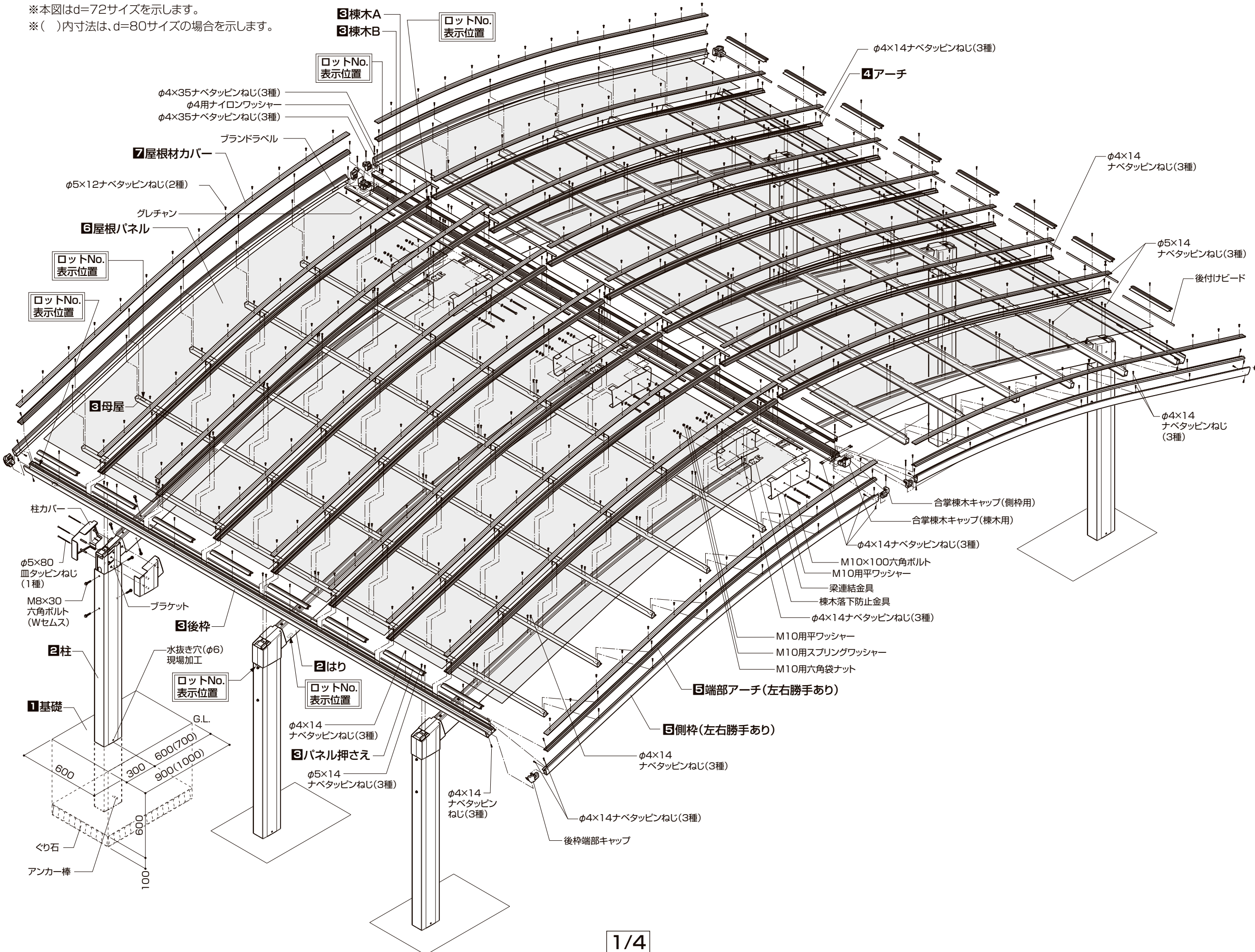
●積雪時・強風時には、製品補強のため補助柱を使用してください。

●雪下ろしは、プラスチック製のスコップなどで静かに行ってください。金属製のスコップなどを使用すると、屋根材が割れたり傷ついたりする原因になります。

■構造説明図

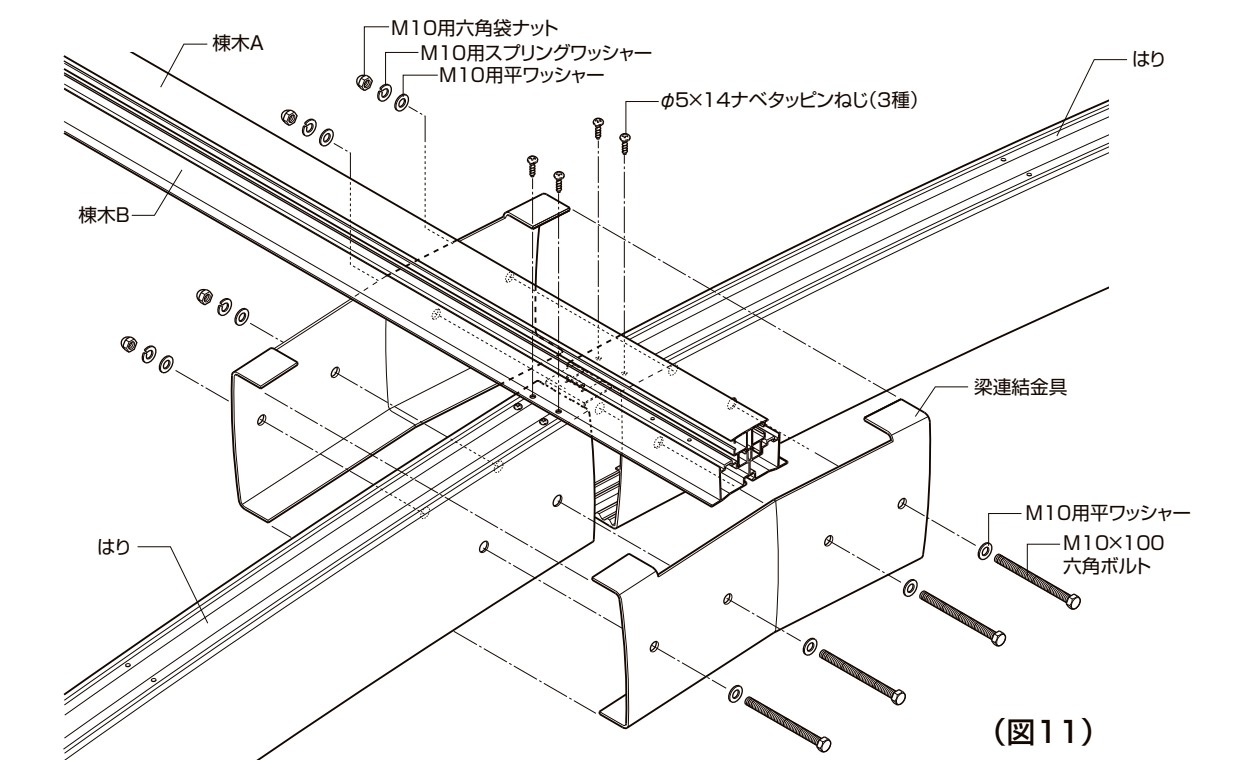
※本図はd=72サイズを示します。

※（ ）内寸法は、d=80サイズの場合を示します。



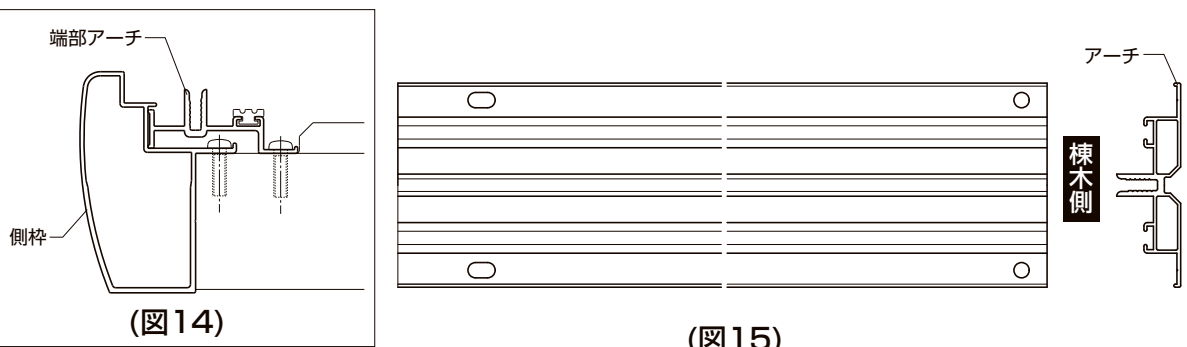
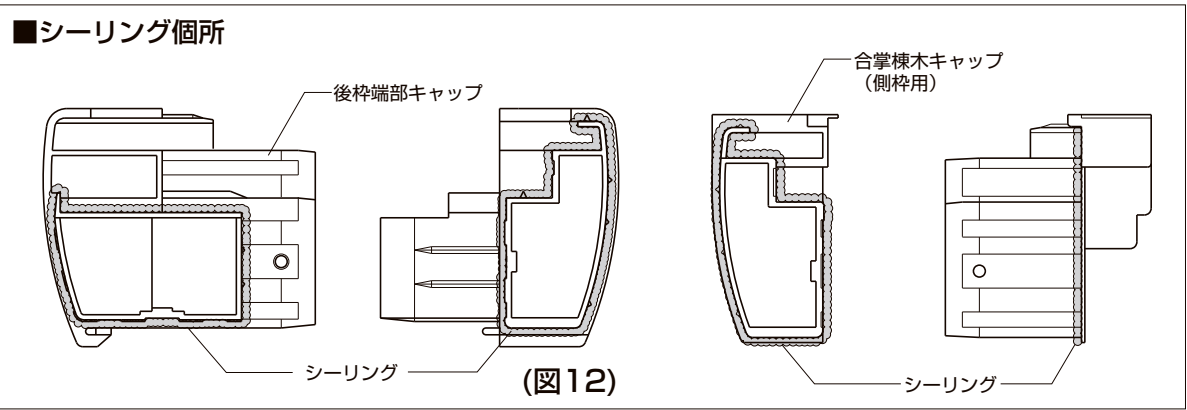
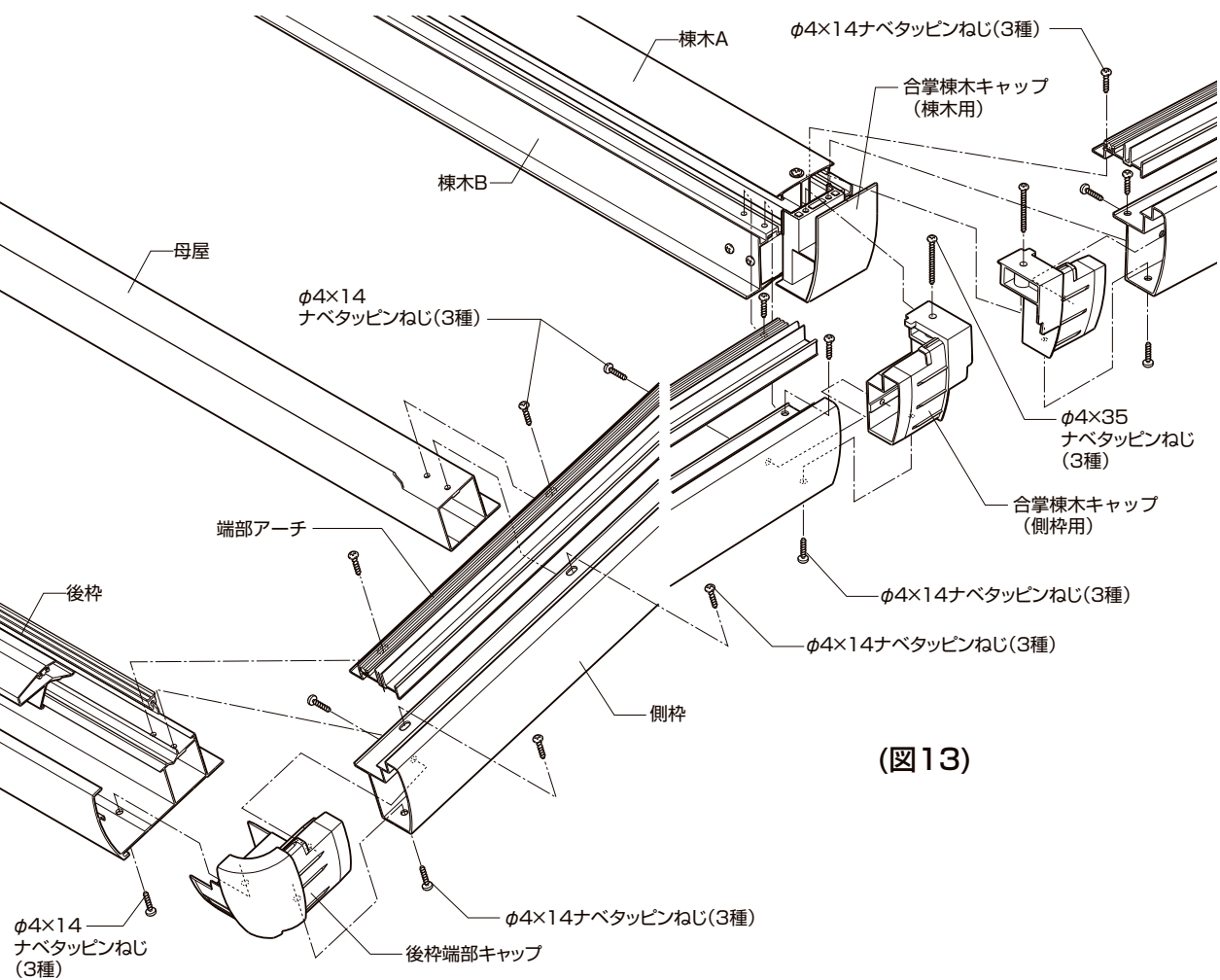
4もう片方の取付け

- ①もう片方のはりを梁連結金具で接続します。(図11)
- ②母屋・後枠・パネル押さえ・後付けビードを取り付けます。



5側枠・端部アーチ・アーチの取付け

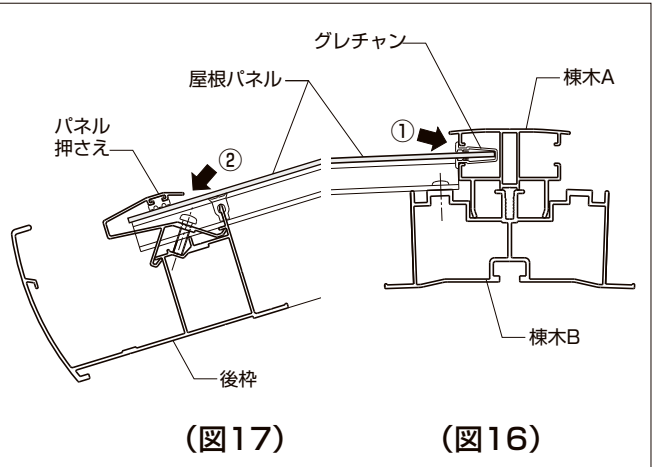
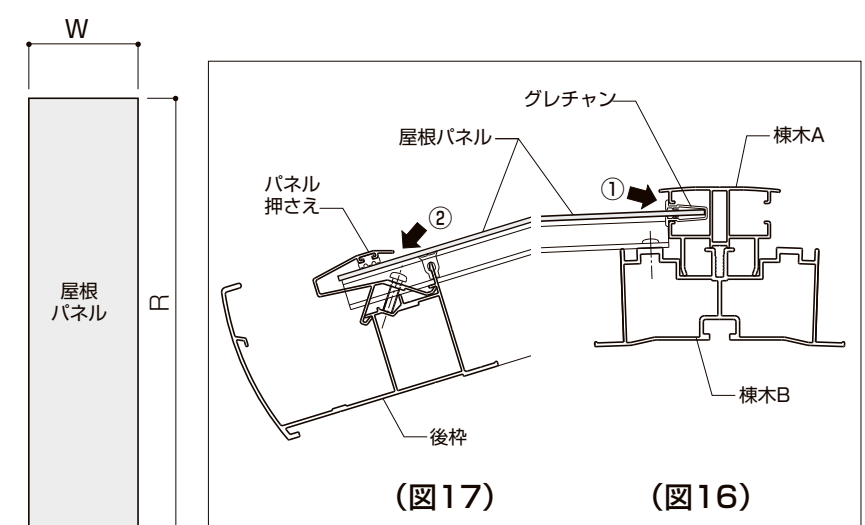
- ①合掌棟木キャップ(側枠用)・後枠端部キャップにシーリング材を充てんし(図12)、側枠に取り付けます。(図13)
- ※側枠には左右があります。ラベルがある方を棟木側にしてください。
- ②棟木・後枠・母屋に、側枠を取り付けます。
- ③端部アーチの左右を確認し、側枠の上から取り付けます。(図14)
- ④アーチの前後を確認し(図15)、取り付けます。
- ⑤屋根材まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しをします。



6屋根パネルの取付け

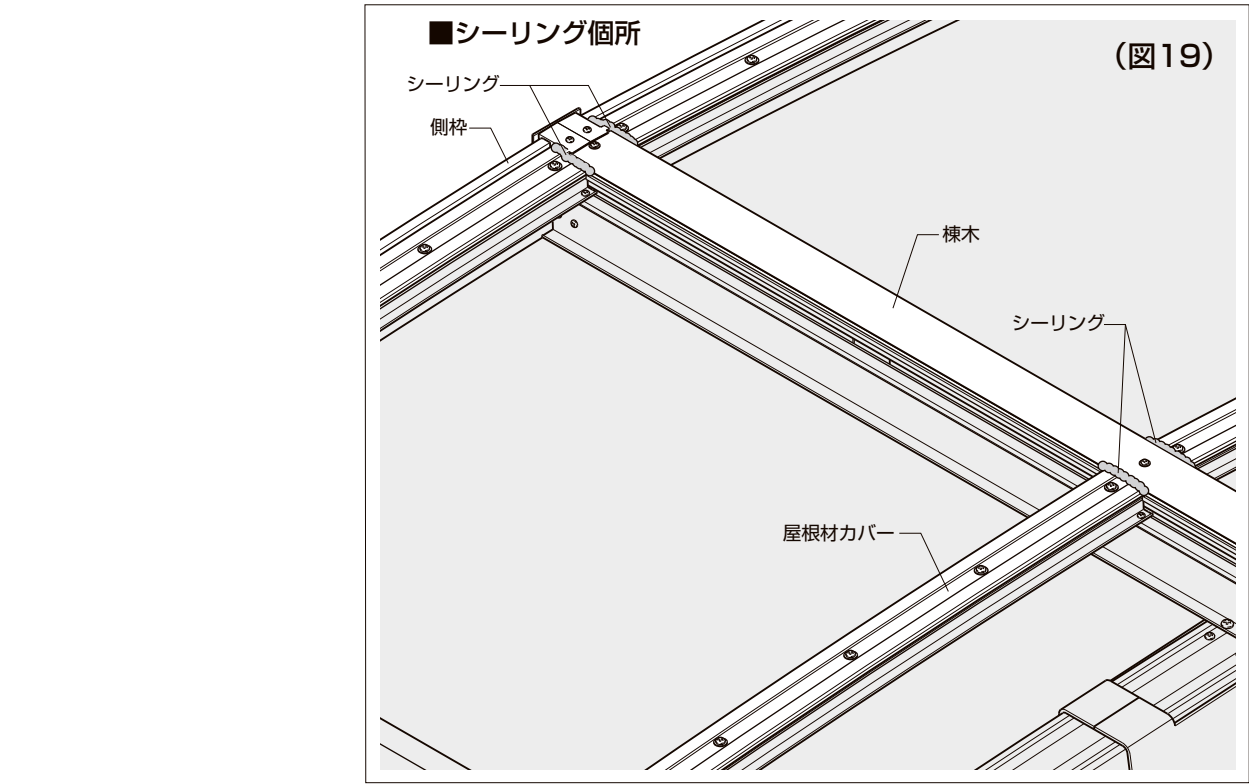
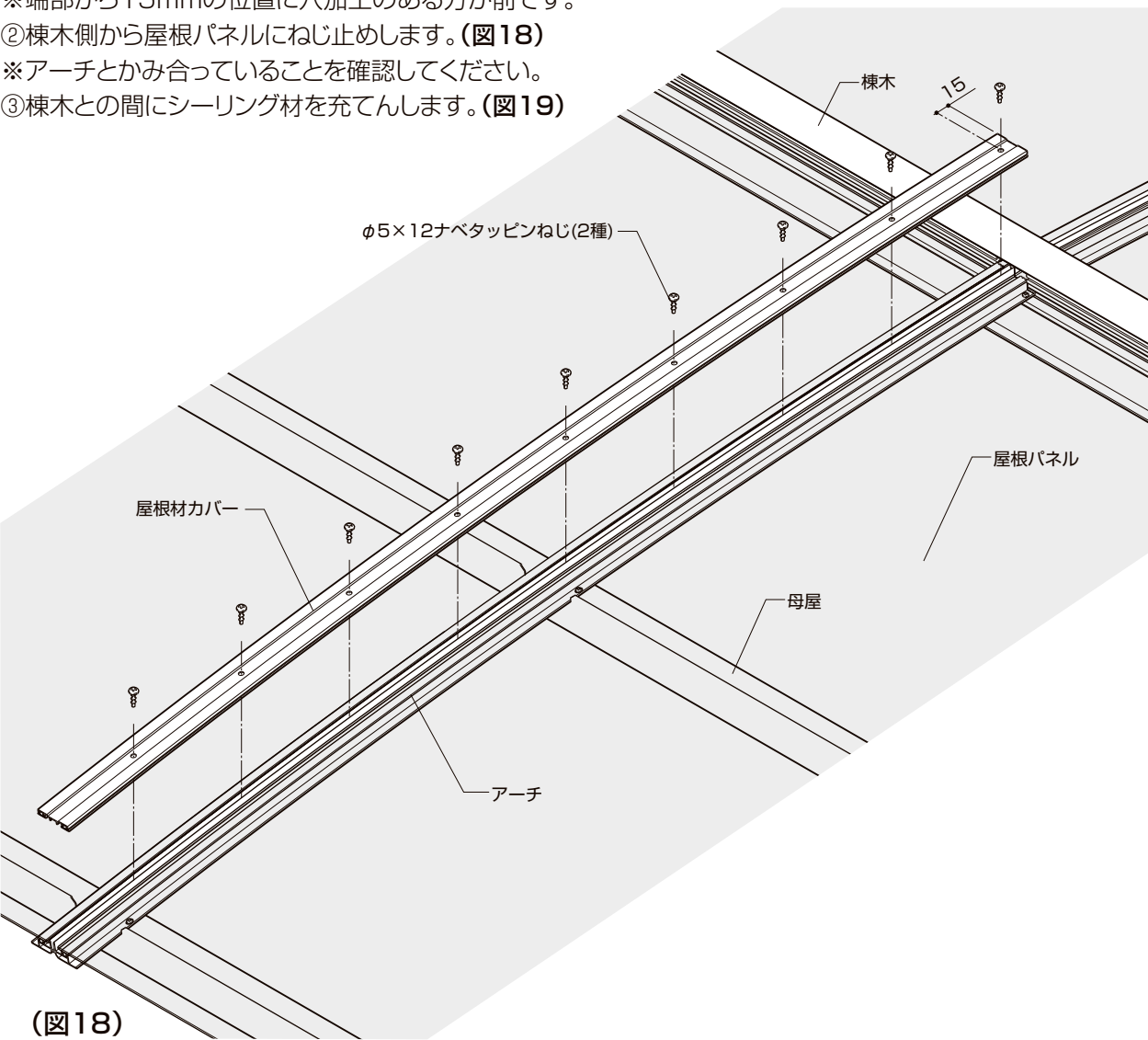
- ①屋根パネルの端部にグレチャンを取り付け、水平に棟木に差し込みます。(図16)
- ②屋根パネルをパネル押さえに差し込みます。(図17)
- ※アーチ部のみ込み寸法は、左右均等(14mm)にしてください。

■屋根パネル寸法表			単位mm
サイズ呼称	R	W	
72	3637	606	
80	4055		



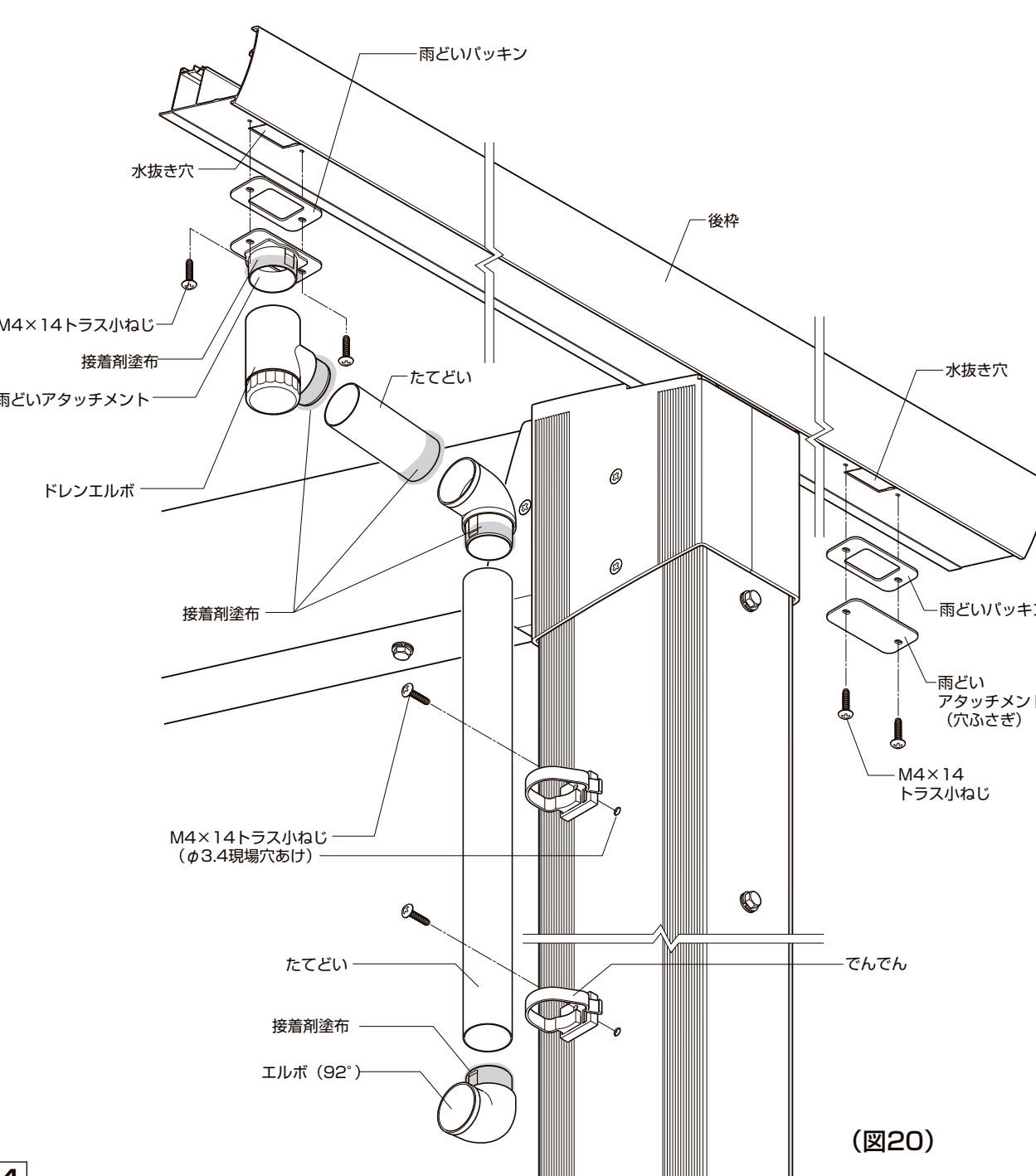
7屋根材のカバーの取付け

- ①屋根材カバーの前後を確認します。
※端部から15mmの位置に穴加工のある方が前です。
- ②棟木側から屋根パネルにねじ止めします。(図18)
- ※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③棟木との間にシーリング材を充てんします。(図19)



8たてどいセットの取付け

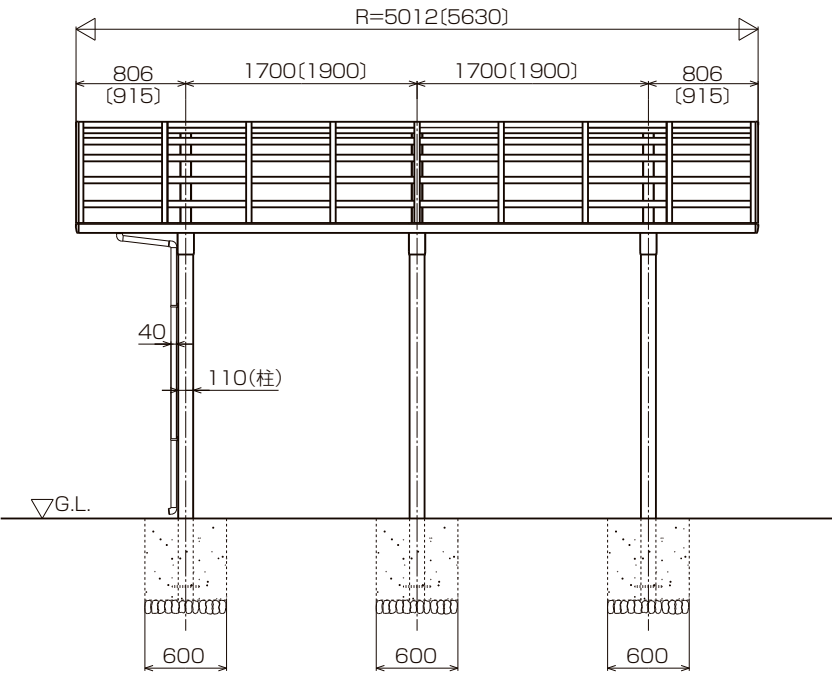
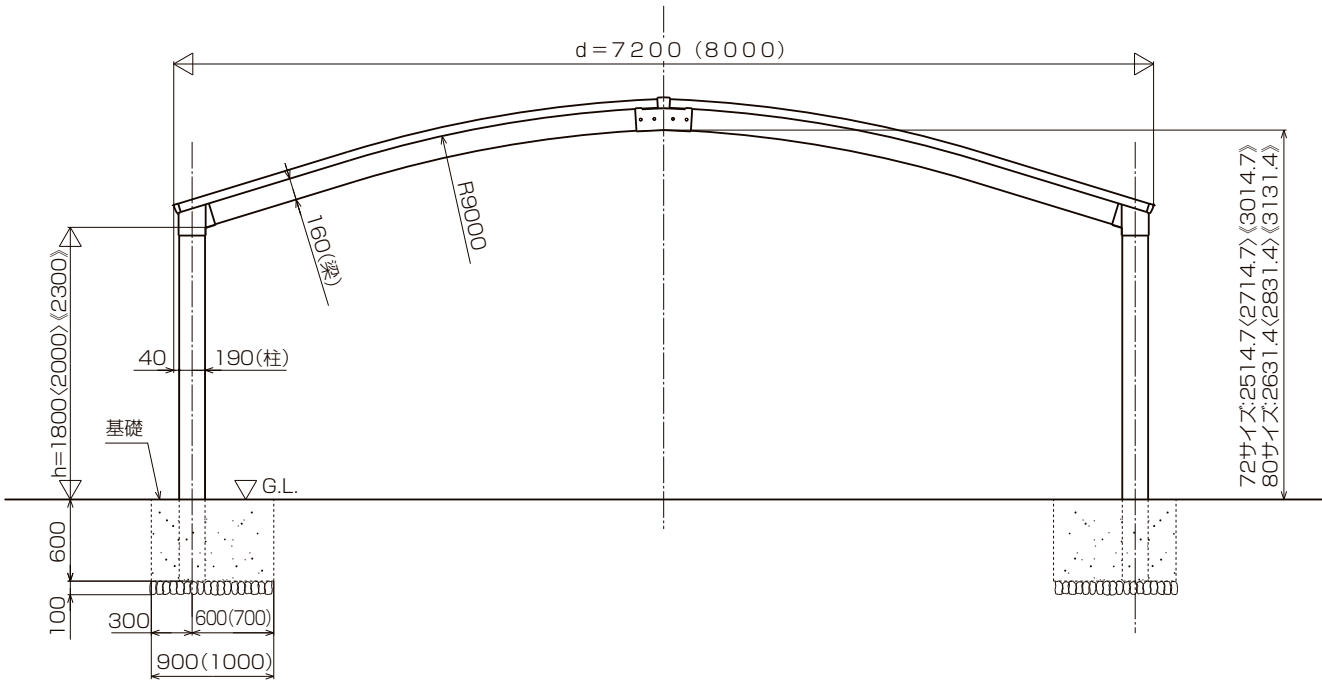
- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方にたてどいセットを取り付けます。(図20)
- ②もう一方の穴に雨どいアタッチメント(穴ふさぎ)を取り付けます。



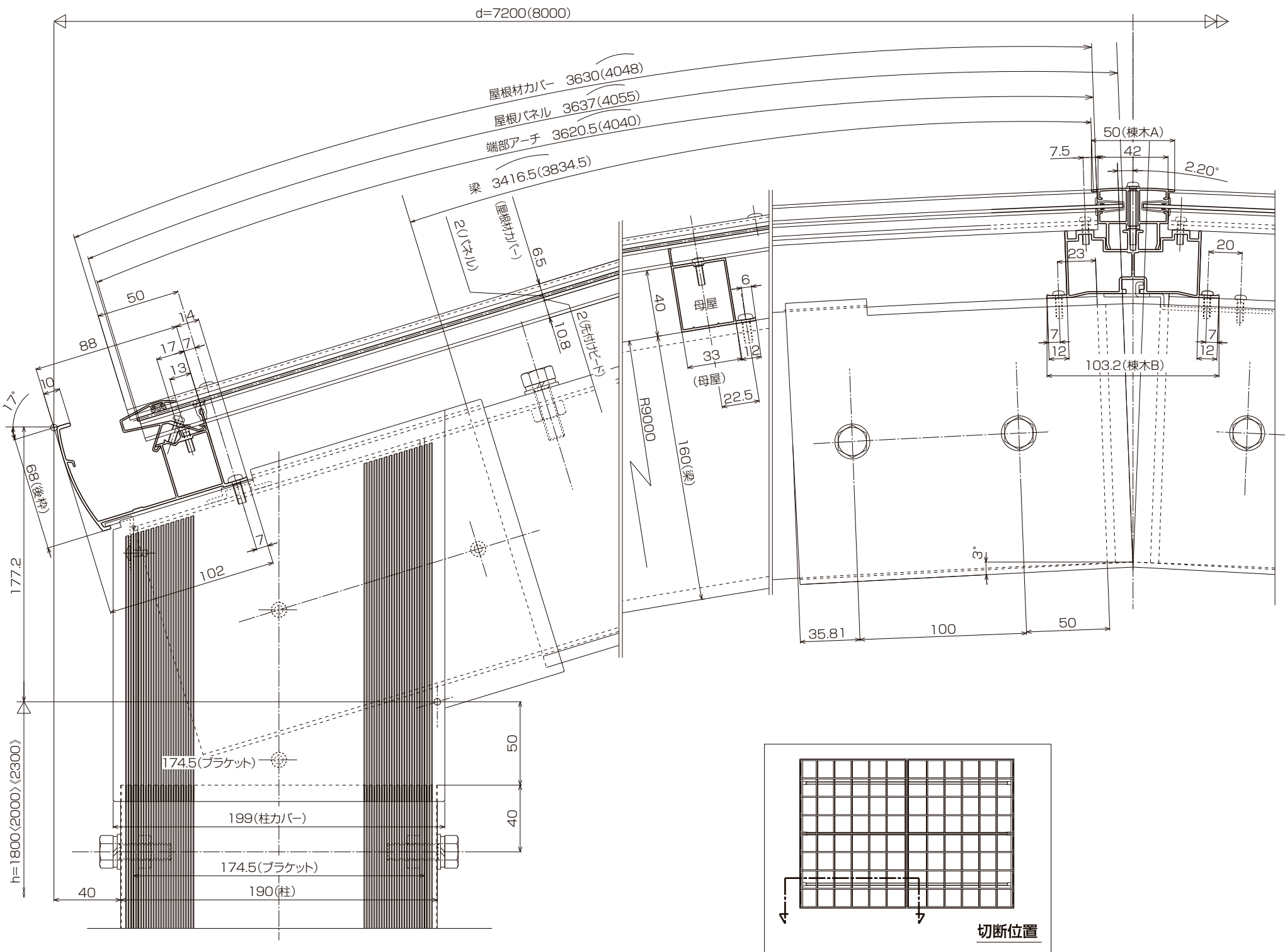
参考納まり図

基本タイプ

(50サイズ)



断面図



※本図はd=78サイズを示す。d=80サイズは()に示す。
※本図はh=18サイズを示す。h=20仕様はく>,ハイルーフ柱仕様は《 》に示す。
※本図はR=50サイズを示す。R=56サイズは[]に示す。